



## FXOS システムリカバリ

ここでは、ブートアップの問題をトラブルシューティングし、パスワードの回復を実行する手順について説明します。

- [アプライアンスモードのフェールセーフ \(1 ページ\)](#)
- [ログインできない \(パスワードのリセット\) \(1 ページ\)](#)
- [起動できない \(4 ページ\)](#)
- [SSD ファイルシステムの破損 \(Firepower 2100\) \(9 ページ\)](#)
- [工場出荷時のデフォルト設定の復元 \(11 ページ\)](#)
- [安全消去の実行 \(12 ページ\)](#)
- [完全な再イメージ化の実行 \(13 ページ\)](#)
- [システムリカバリの履歴 \(18 ページ\)](#)

### アプライアンスモードのフェールセーフ

アプライアンスモードの Firepower 1100、Firepower 2100、Cisco Secure Firewall 3100 または Cisco Secure Firewall 4200 が ASA の起動に失敗すると、FXOS フェールセーフモードが起動します。このモードの FXOS では、最小限の設定でシステムの診断とリカバリができます。管理インターフェイスに IP アドレス、DNS、および NTP を設定しておけば、ASA イメージのダウンロードとインストールも可能になります。フェールセーフモードでは管理インターフェイスのみを設定できます。FXOS にログインするときは、前に設定した管理者ユーザーと ASA イネーブルパスワードを使用します。

Firepower 2100 プラットフォームモードでは、シャーシ機能を常に FXOS で設定できます。

この章の手順では、アプライアンスモード時とプラットフォームモード時との違いについて説明しています。

### ログインできない (パスワードのリセット)

FXOS にログインできない場合 (パスワードを忘れた場合、または SSD disk1 ファイルシステムが破損している場合) は、ROMMON を使用して FXOS 設定を工場出荷時のデフォルトに復

元できます。管理者パスワードはデフォルトの **Admin123** にリセットされます。この手順では、ASA の設定もリセットされます。パスワードがわかっている、FXOS 内から工場出荷時のデフォルト設定を復元する場合は、[工場出荷時のデフォルト設定の復元 \(11 ページ\)](#) を参照してください。

### 始める前に

この手順を実行するには、コンソールにアクセスする必要があります。

### 手順

**ステップ 1** コンソールポートに接続し、デバイスの電源をオンにします。ブートアップ中に ROMMON プロンプトを表示するよう要求されたら、Esc を押します。

モニタを注視します。

例：

```
*****
Cisco System ROMMON, Version 1.0.06, RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2018 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Thu 04/06/2018 12:16:16.21 by builder
*****

Current image running: Boot ROM0
Last reset cause: ResetRequest
DIMM_1/1 : Present
DIMM_2/1 : Present

Platform FPR-2130 with 32768 MBytes of main memory
BIOS has been successfully locked !!
MAC Address: 0c:75:bd:08:c9:80

Use BREAK or ESC to interrupt boot.
Use SPACE to begin boot immediately.
```

この時点で、Esc を押します。

**ステップ 2** 工場出荷時設定へのリセットを実施します。

rommon 2 > **factory-reset**

(注) ROMMON バージョン 1.0.04 の場合は、**password\_reset** コマンドを使用します。このコマンドは、以降のバージョンで **factory-reset** に変更されました。ROMMON バージョンを確認するには、**show info** を入力します。

```
rommon 1 > show info
```

```
Cisco System ROMMON, Version 1.0.06, RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2018 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Wed 11/01/2018 18:38:59.66 by builder
```

設定を消去し、その後イメージを起動することを確認するために複数回プロンプトが表示されます。

(注) イメージを起動するプロンプトが表示されない場合は、**boot** コマンドを入力します。

例 :

#### Firepower 2100 プラットフォームモード :

```
rommon 2 > factory-reset
Warning: All configuration will be permanently lost with this operation
and application will be initialized to default configuration.
This operation cannot be undone after booting the application image.

Are you sure you would like to continue ? yes/no [no]: yes
Please type 'ERASE' to confirm the operation or any other value to cancel: ERASE

Performing factory reset...
File size is 0x0000001b
Located .boot_string
Image size 27 inode num 16, bks cnt 1 blk size 8*512

Rommon will continue to boot disk0: fxos-k8-fp2k-lfbff.2.3.1.132.SSB
Are you sure you would like to continue ? yes/no [no]: yes
File size is 0x0817a870
Located fxos-k8-fp2k-lfbff.2.3.1.132.SSB
```

#### Firepower 1000、2100、Cisco Secure Firewall 3100 および 4200 (アプライアンスモード) :

(注) ブートアップ時に、FXOS にログインして管理者パスワードを設定するように求められます。ログインしても問題は発生しませんが、ASA が起動するまで待機し続ける必要があります。ASA プロンプトでログインしてください。イネーブルパスワードを変更するように求められます。これは、システムが FXOS ログインに使用するイネーブルパスワードです。

```
rommon 2 > factory-reset
Warning: All configuration will be permanently lost with this operation
and application will be initialized to default configuration.
This operation cannot be undone after booting the application image.

Are you sure you would like to continue ? yes/no [no]: yes
Please type 'ERASE' to confirm the operation or any other value to cancel: ERASE

Performing factory reset...

Execute 'boot' command afterwards for factory-reset to be initiated.
Use of reset/reboot/reload command will cancel the factory-reset request!
rommon 3 > boot
firepower-2140 login:
Cisco ASA: CMD=-start, CSP-ID=cisco-asa.99.13.1.108__asa_001_JAD200900ZRN2001A1, FLAG=''
Cisco ASA starting ...
[...]
firepower-2140 login: admin (automatic login)
Please wait for Cisco ASA to come online...1...
[...]
User enable_1 logged in to ciscoasa
Logins over the last 1 days: 1.
```

```

Failed logins since the last login: 0.
Attaching to ASA CLI ... Press 'Ctrl+a then d' to detach.
Type help or '?' for a list of available commands.

ciscoasa> enable
The enable password is not set. Please set it now.
Enter Password: *****
Repeat Password: *****
Note: Save your configuration so that the password can be used for FXOS failsafe access
and persists across reboots
("write memory" or "copy running-config startup-config").
ciscoasa# write memory

```

**ステップ3** イメージを起動するプロンプトが表示されない場合は、**boot** コマンドを入力します。

**ステップ4** スタートアップガイドのセットアップタスクを実行します。

## 起動できない

デバイスを起動できない場合は、USBまたはTFTPイメージからFXOSを起動できるROMMONが起動します。FXOSを起動した後、eMMC（ソフトウェアイメージを保持する内部フラッシュデバイス）を再フォーマットできます。再フォーマットした後、イメージをeMMCに再ダウンロードする必要があります。この手順では、個別のssd1に保存されているすべての設定が保持されます。

電力障害やその他のまれな状態が原因で、eMMCファイルシステムが破損している可能性があります。

### 始める前に

この手順を実行するには、コンソールにアクセスする必要があります。

### 手順

**ステップ1** 起動できない場合、システムはROMMONを起動します。

ROMMONが自動的に起動されない場合、ブートアップ中にROMMONプロンプトを表示するよう要求されたら、**Esc**を押します。モニタを注視します。

例：

```

*****
Cisco System ROMMON, Version 1.0.06, RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2018 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Thu 04/06/2018 12:16:16.21 by builder
*****

Current image running: Boot ROM0
Last reset cause: ResetRequest
DIMM_1/1 : Present
DIMM_2/1 : Present

```

```
Platform FPR-2130 with 32768 MBytes of main memory
BIOS has been successfully locked !!
MAC Address: 0c:75:bd:08:c9:80
```

```
Use BREAK or ESC to interrupt boot.
Use SPACE to begin boot immediately.
```

この時点で、Esc を押します。

**ステップ 2** USB ドライブ上のイメージからブートするか、または TFTP を使用してネットワークを介してブートします。

(注) 9.12 以前で ROMMON から FXOS を起動し、現在インストールされているイメージも起動可能である場合は、現在インストールされているイメージと同じバージョンを起動していることを確認してください。それ以外の場合、FXOS/ASA バージョンが一致しないと、ASA がクラッシュします。9.13 以降では、ROMMON から FXOS を起動すると、ASA が自動的にロードされなくなります。

USB から起動する場合は、次のようにします。

**boot disk1:***path/filename*

デバイスは FXOS CLI にブートアップされます。ディスクの内容を表示するには、**dir disk1:** コマンドを使用します。

例 :

```
rommon 1 > dir disk1:
rommon 2 > boot disk1:/cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
```

TFTP から起動する場合は、次のようにします。

管理 1/1 のネットワーク設定を指定し、次の ROMMON コマンドを使用して ASA パッケージをロードします。

**address** *management\_ip\_address*

**netmask** *subnet\_mask*

**server** *tftp\_ip\_address*

**gateway** *gateway\_ip\_address*

**filepath***filename*

**set**

**sync**

**tftp -b**

FXOS イメージがダウンロードされ、CLI にブートアップされます。

次の情報を参照してください。

- **set** : ネットワーク設定を表示します。 **ping** コマンドを使用してサーバへの接続を確認することもできます。
- **sync** : ネットワーク設定を保存します。
- **tftp -b** : FXOS をロードします。

例 :

```
rommon 1 > address 10.86.118.4
rommon 2 > netmask 255.255.252.0
rommon 3 > server 10.86.118.21
rommon 4 > gateway 10.86.118.1
rommon 5 > file cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
rommon 6 > set
ROMMON Variable Settings:
  ADDRESS=10.86.118.4
  NETMASK=255.255.252.0
  GATEWAY=10.86.118.21
  SERVER=10.86.118.21
  IMAGE=cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
  CONFIG=
  PS1="rommon ! > "

rommon 7 > sync
rommon 8 > tftp -b
Enable boot bundle: tftp_reqsize = 268435456

      ADDRESS: 10.86.118.4
      NETMASK: 255.255.252.0
      GATEWAY: 10.86.118.21
      SERVER: 10.86.118.1
      IMAGE: cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
      MACADDR: d4:2c:44:0c:26:00
      VERBOSITY: Progress
      RETRY: 40
      PKTTIMEOUT: 7200
      BLKSIZE: 1460
      CHECKSUM: Yes
      PORT: GbE/1
      PHYMODE: Auto Detect

link up
Receiving cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA from 10.86.118.21!!!!!!!!!!
[...]
```

サーバーへの接続をトラブルシューティングするには、**Ping** を実行します。

```
rommon 1 > ping 10.86.118.21
Sending 10, 32-byte ICMP Echoes to 10.86.118.21 timeout is 4 seconds
!!!!!!!!!!!!
Success rate is 100 percent (10/10)
rommon 2 >
```

**ステップ3** 現在の管理者パスワードを使用して FXOS にログインします。

- (注) ログイン情報がわからない場合、またはディスクの破損が原因でログインできない場合は、**ROMMON factory-reset** コマンドを使用して工場出荷時設定へのリセットを実行する必要があります ([ログインできない \(パスワードのリセット\)](#) (1ページ) を参照)。初期設定へのリセットを実行したら、この手順を再開して FXOS を起動し、デフォルトのログイン情報 (**admin/Admin123**) でログインします。

**ステップ 4** EMMC を再フォーマットします。

**connect local-mgmt**

**format emmc**

**yes** と入力します。

例 :

```
firepower-2110# connect local-mgmt
firepower-2110(local-mgmt)# format emmc
All bootable images will be lost.
Do you still want to format? (yes/no):yes
```

**ステップ 5** ASA パッケージを再ダウンロードして起動します。

- (注) ログインできなかったために工場出荷時設定へのリセットを実行した場合は、設定が工場出荷時のデフォルト設定に復元されます。このリセットは、ネットワーク設定がデフォルトに変更されたことを意味します。ネットワーク設定を復元するには、スタートアップガイドに従って初期設定を実行します。ネットワーク接続を再確立した後、この手順を続行します。

- a) パッケージをダウンロードします。USB または TFTP から一時的に起動したので、引き続きローカルディスクにイメージをダウンロードする必要があります。

**scope firmware**

**download image url**

**show download-task**

次のいずれかを使用してインポートするファイルの URL を指定します。

- **ftp://username@server/[path/]image\_name**
- **scp://username@server/[path/]image\_name**
- **sftp://username@server/[path/]image\_name**
- **tftp://server[:port]/[path/]image\_name**
- **usbA:/path/filename**

例 :

```
firepower-2110# scope firmware
firepower-2110 /firmware # download image tftp://10.86.118.21/cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
Please use the command 'show download-task' or 'show download-task detail' to check
download progress.
```

```

firepower-2110 /firmware # show download-task
Download task:
  File Name Protocol Server          Port      Userid      State
-----
  cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
                    Tftp      10.88.29.21      0          Downloaded

```

- b) パッケージのダウンロードが完了 ([ダウンロード済み (Downloaded)] の状態) したら、パッケージを起動します。

**show package**

**scope auto-install**

**install security-pack version version**

**show package** の出力で、**security-pack version** 番号の **Package-Vers** 値をコピーします。シャーシが ASA イメージをインストールして再起動します。

例：

```

firepower 2110 /firmware # show package
Name                                     Package-Vers
-----
cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA                 9.8.2
firepower 2110 /firmware # scope auto-install
firepower 2110 /firmware/auto-install # install security-pack version 9.8.2
The system is currently installed with security software package not set, which has:

- The platform version: not set
If you proceed with the upgrade 9.8.2, it will do the following:
- upgrade to the new platform version 2.2.2.52
- install with CSP asa version 9.8.2
During the upgrade, the system will be reboot

Do you want to proceed ? (yes/no):yes

This operation upgrades firmware and software on Security Platform Components
Here is the checklist of things that are recommended before starting Auto-Install
(1) Review current critical/major faults
(2) Initiate a configuration backup

Attention:
  If you proceed the system will be re-imaged. All existing configuration will be
lost,
  and the default configuration applied.
Do you want to proceed? (yes/no):yes

Triggered the install of software package version 9.8.2
Install started. This will take several minutes.
For monitoring the upgrade progress, please enter 'show' or 'show detail' command.

```

**ステップ 6** シャーシのリポートが完了するのを待ちます (5 ~ 10 分)。

FXOS が起動しても、ASA が稼働するまで (5 分) 待機する必要があります。次のメッセージが表示されるまで待機します。

```

firepower-2110#
Cisco ASA: CMD=-install, CSP-ID=cisco-asa.9.8.2.2__asa_001_JAD20280BW90MEZR11, FLAG=''

```

```
Verifying signature for cisco-asa.9.8.2.2 ...
Verifying signature for cisco-asa.9.8.2.2 ... success

Cisco ASA: CMD=-start, CSP-ID=cisco-asa.9.8.2.2__asa_001_JAD20280BW90MEZR11, FLAG=''
Cisco ASA starting ...
Registering to process manager ...
Cisco ASA started successfully.
...
```

## SSD ファイルシステムの破損 (Firepower 2100)

FXOS に正常にログインしたが、ディスク破損エラーメッセージが表示された場合は、FXOS および ASA 設定が保存されている SSD1 を再フォーマットできます。この手順により、FXOS 設定が工場出荷時のデフォルトに復元されます。プラットフォームモードの場合、管理者パスワードはデフォルトの **Admin123** にリセットされます。この手順では、ASA の設定もリセットされます。

この手順は Firepower 1000、Cisco Secure Firewall 3100、および Cisco Secure Firewall 4200 には適用されません。このため、スタートアップイメージを維持しながら SSD を消去することはできません。

### 手順

**ステップ 1** コンソールポートから FXOS CLI に接続します。

- アプライアンスモードの Firepower 2100 : コンソールポートで最初に ASA に接続します。FXOS に接続するには、**connect fxos admin** コマンドを入力します。
- プラットフォームモードの Firepower 2100 : コンソールポートで最初に FXOS に接続します。**admin** としてログインし、管理者パスワードを入力します。

**ステップ 2** SSD1 を再フォーマットします。

```
connect local-mgmt
```

```
format ssd1
```

例 :

**Firepower 2100 アプライアンスモード :**

- (注) ブートアップ時に、FXOS にログインして管理者パスワードを設定するように求められます。ログインしても問題は発生しませんが、ASA が起動するまで待機し続ける必要があります。ASA プロンプトでログインしてください。イネーブルパスワードを変更するように求められます。これは、システムが FXOS ログインに使用するイネーブルパスワードです。

```

firepower-2110# connect local-mgmt
firepower-2110(local-mgmt)# format ssd1
All configuration will be lost.
Do you still want to format? (yes/no):yes
Broadcast message from root@firepower-2140 (Fri Aug 16 19:53:45 2019):
All shells being terminated due to system /sbin/reboot
[ 457.119988] reboot: Restarting system

[...]

*****
Cisco System ROMMON, Version 1.0.12, RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2019 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Mon 06/17/2019 16:23:23.36 by builder
*****

Current image running: Boot ROM0
Last reset cause: ResetRequest (0x00001000)
DIMM_1/1 : Present
DIMM_2/1 : Present

Platform FPR-2140 with 65536 MBytes of main memory
BIOS has been successfully locked !!
MAC Address: 70:7d:b9:75:23:00

Use BREAK or ESC to interrupt boot.
Use SPACE to begin boot immediately.
Located '.boot_string' @ cluster 98101.

[...]

Primary SSD discovered
Primary SSD has incorrect partitions
Skipping prompt because disk is blank
Formating Primary SSD...
Creating config partition: START: 1MB END: 1001MB

[...]

firepower-2140 login:
Waiting for Application infrastructure to be ready...
Verifying the signature of the Application image...
Cisco ASA: CMD=-start, CSP-ID=cisco-asa.9.13.0.33__asa_001_JMX2134Y38S4F4RBT1, FLAG=''
Cisco ASA starting ...
Cisco ASA started successfully.

[...]

INFO: Unable to read firewall mode from flash
      Writing default firewall mode (single) to flash

INFO: Unable to read cluster interface-mode from flash
      Writing default mode "None" to flash
The 3DES/AES algorithms require a Encryption-3DES-AES entitlement.
The 3DES/AES algorithms require a Encryption-3DES-AES entitlement.
Cisco Adaptive Security Appliance Software Version 9.13.0.33

User enable_1 logged in to ciscoasa
Logins over the last 1 days: 1.
Failed logins since the last login: 0.
firepower-2140 login: admin (automatic login)

Successful login attempts for user 'admin' : 1

```

```
Attaching to ASA CLI ... Press 'Ctrl+a then d' to detach.
Type help or '?' for a list of available commands.

ciscoasa> enable
The enable password is not set. Please set it now.
Enter Password: *****
Repeat Password: *****
```

**ステップ3** スタートアップガイドのセットアップタスクを実行します。

## 工場出荷時のデフォルト設定の復元

FXOS 設定を工場出荷時のデフォルトに復元します。この手順では、ASA の展開と設定もリセットされます。管理者パスワードもデフォルトの **Admin123** にリセットされます。ただし、FXOS でこの手順を実行するため、現在の管理者パスワードを知っている必要があります。管理者パスワードがわからない場合は、[ログインできない \(パスワードのリセット\)](#) (1 ページ) の手順を使用します。

アプライアンスモードの場合、管理者パスワードは ASA イネーブルパスワードと同じです。

### 始める前に

この手順を実行するには、コンソールにアクセスする必要があります。

### 手順

**ステップ1** コンソールポートから FXOS CLI に接続します。

**ステップ2** ローカル管理に接続します。

#### **connect local-mgmt**

例：

```
firepower-2120# connect local-mgmt
firepower-2120(local-mgmt)#
```

**ステップ3** すべての FXOS 設定を消去し、最初の工場出荷時のデフォルト設定にシャーシを復元します。

#### **erase configuration**

例：

```
firepower-2120(local-mgmt)# erase configuration
All configurations will be erased and system will reboot. Are you sure? (yes/no):
```

**ステップ4** 設定の消去を確認するには、コマンドプロンプトに **yes** と入力します。

すべての設定がシャーシから消去された後、システムがリブートします。

- (注) アプライアンスモードの Firepower 1000、2100、Cisco Secure Firewall 3100 および 4200 では、ブートアップ時に、FXOS にログインして管理者パスワードを設定するように求められます。ログインしても問題は発生しませんが、ASA が起動するまで待機し続ける必要があります。ASA プロンプトでログインしてください。イネーブルパスワードを変更するように求められます。これは、システムが FXOS ログインに使用するイネーブルパスワードです。

## 安全消去の実行

安全消去機能は、SSD 自体で特別なツールを使用してもデータを回復できないように、SSD 上のすべてのデータを消去します。デバイスをデコミッションする場合は、安全消去を実行する必要があります。

Firepower 2100 では、ソフトウェアイメージは消去されないため、引き続き ASA で起動できます。Firepower 1000、Cisco Secure Firewall 3100、および Cisco Secure Firewall 4200 ではソフトウェアイメージが消去されるため、デバイスを ROMMON で起動して新しいイメージをダウンロードできます。

### 始める前に

- Firepower 1000 では、脅威に対する防御 から ASA に再イメージ化する場合に、デバイスの電源を再投入して、安全消去機能を許可する必要があることがあります。安全消去はリポートするだけでは機能しないため、脅威に対する防御 6.5 以降にアップグレードした後か、脅威に対する防御 6.4 から ASA に再イメージ化した場合に電源を再投入する必要があります。
- この手順を実行するには、コンソールにアクセスできる必要があります。

### 手順

**ステップ 1** ローカル管理を開始します。

**local-mgmt**

例 :

```
Firepower# connect local-mgmt
Firepower(local-mgmt)#
```

**ステップ 2** SSD を安全に消去します。

**erase secure {all | ssd1 | ssd2}**

- **all** : すべての SSD を消去します。Firepower 2100 または Cisco Secure Firewall 3100 には SSD が 2 つ含まれていますが、Firepower 1000 に含まれているのは SSD1 のみです。

- **ssd1** : SSD1 のみを消去します。
- **ssd2** : SSD2 のみを消去します。

**ステップ3** (Firepower 1000、Cisco Secure Firewall 3100 および Cisco Secure Firewall 4200) ROMMON を起動します。起動できない (4 ページ) に従って新しいイメージを起動します。

## 完全な再イメージ化の実行

この手順では、デバイスを再フォーマットして、工場出荷時のデフォルト設定に戻します。この手順を実行する場合は、実行後に新しいソフトウェアイメージをダウンロードする必要があります。デバイスの用途を転換するため設定とソフトウェアの両イメージを削除する場合は、完全な再イメージ化を実行する必要がある場合があります。

### 始める前に

- この手順を実行するには、コンソールにアクセスできる必要があります。
- ASA パッケージを TFTP サーバーまたは USB ドライブにダウンロードします。

### 手順

**ステップ1** ASA CLI/ASDM またはスマート ソフトウェア ライセンシング サーバーから、スマート ソフトウェア ライセンシング サーバーの ASA の登録を解除します。

**ステップ2** コンソールポートから FXOS CLI に接続します。

- アプライアンスモードの Firepower 1000、2100、Cisco Secure Firewall 3100 および 4200 : コンソールポートで最初に ASA に接続します。FXOS に接続するには、**connect fxos admin** コマンドを入力します。
- プラットフォームモードの Firepower 2100 : コンソールポートで最初に FXOS に接続します。**admin** としてログインし、管理者パスワードを入力します。

**ステップ3** システムを再フォーマットします。

**connect local-mgmt**

**format everything**

「**yes**」と入力すると、デバイスが再起動します。

例 :

```
firepower-2110# connect local-mgmt
firepower-2110(local-mgmt)# format everything
All configuration and bootable images will be lost.
```

```
Do you still want to format? (yes/no):yes
```

**ステップ 4** ブートアップ中に ROMMON プロンプトを表示するよう要求されたら、Esc を押します。モニタを注視します。

例：

```
*****
Cisco System ROMMON, Version 1.0.03, RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2017 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Thu 04/06/2017 12:16:16.21 by builder
*****

Current image running: Boot ROM0
Last reset cause: ResetRequest
DIMM_1/1 : Present
DIMM_2/1 : Present

Platform FPR-2130 with 32768 MBytes of main memory
BIOS has been successfully locked !!
MAC Address: 0c:75:bd:08:c9:80

Use BREAK or ESC to interrupt boot.
Use SPACE to begin boot immediately.
```

この時点で、Esc を押します。

**ステップ 5** USB ドライブ上の ASA パッケージからブートするか、または TFTP を使用してネットワークを介してブートします。

**Firepower 1000/2100 USB から起動する場合：**

**boot disk1:***/path/filename*

**dir disk1:** コマンドを使用して、Firepower 1000 および 2100 のディスク内容を表示します。

例：

```
rommon 1 > dir disk1:
rommon 2 > boot disk1:/cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
```

**Cisco Secure Firewall 3100 USB から起動する場合：**

**boot usb:***/path/filename*

**dir usb:** コマンドを使用して、Cisco Secure Firewall 3100 のディスク内容を表示します。

例：

```
rommon 1 > dir usb:
rommon 2 > boot usb:/cisco-asa-fp3k.9.17.1.SPA
```

**TFTP から起動する場合は、次のようにします。**

管理 1/1 のネットワーク設定を指定し、次の ROMMON コマンドを使用して ASA パッケージをロードします。

**address** *management\_ip\_address*

**netmask** *subnet\_mask*

**server** *tftp\_ip\_address*

**gateway** *gateway\_ip\_address*

**filepath/filename**

**set**

**sync**

**tftp -b**

次の情報を参照してください。

- **set** : ネットワーク設定を表示します。 **ping** コマンドを使用してサーバへの接続を確認することもできます。
- **sync** : ネットワーク設定を保存します。
- **tftp -b** : ASA パッケージをロードします。

例 :

```
rommon 1 > address 10.86.118.4
rommon 2 > netmask 255.255.252.0
rommon 3 > server 10.86.118.21
rommon 4 > gateway 10.86.118.1
rommon 5 > file cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
rommon 6 > set
ROMMON Variable Settings:
  ADDRESS=10.86.118.4
  NETMASK=255.255.252.0
  GATEWAY=10.86.118.21
  SERVER=10.86.118.21
  IMAGE=cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
  CONFIG=
  PS1="rommon ! > "

rommon 7 > sync
rommon 8 > tftp -b
Enable boot bundle: tftp_reqsize = 268435456

  ADDRESS: 10.86.118.4
  NETMASK: 255.255.252.0
  GATEWAY: 10.86.118.21
  SERVER: 10.86.118.1
  IMAGE: cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
  MACADDR: d4:2c:44:0c:26:00
  VERBOSITY: Progress
  RETRY: 40
  PKTTIMEOUT: 7200
  BLKSIZE: 1460
  CHECKSUM: Yes
  PORT: GbE/1
  PHYMODE: Auto Detect
```

```
link up
Receiving cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA from 10.86.118.21!!!!!!!!!!
[...]
```

サーバーへの接続をトラブルシューティングするには、**Ping** を実行します。

```
rommon 1 > ping 10.86.118.21
Sending 10, 32-byte ICMP Echoes to 10.86.118.21 timeout is 4 seconds
!!!!!!!!!!!!
Success rate is 100 percent (10/10)
rommon 2 >
```

**ステップ 6** デフォルトのユーザー名：**admin** とパスワード：**Admin123** を使用して FXOS にログインします。

設定が工場出荷時のデフォルト設定に復元されました。このリセットは、ネットワーク設定がデフォルトに変更されたことを意味します。ネットワーク設定を復元するには、スタートアップガイドに従って初期設定を実行します。ネットワーク接続を再確立した後、この手順を続行します。

**ステップ 7** ASA パッケージをダウンロードして起動します。USB または TFTP から一時的に起動したので、引き続きローカルディスクにイメージをダウンロードする必要があります。

a) パッケージをダウンロードします。

**scope firmware**

**download image url**

**show download-task**

パッケージは、以前使用したのと同じ TFTP サーバーまたは USB ドライブ、あるいは管理 1/1 上で到達可能な別のサーバーからダウンロードできます。次のいずれかを使用してインポートするファイルの URL を指定します。

- **ftp://username@server/[path/]image\_name**
- **scp://username@server/[path/]image\_name**
- **sftp://username@server/[path/]image\_name**
- **tftp://server[:port]/[path/]image\_name**
- **usbA:/path/filename**

例：

```
firepower-2110# scope firmware
firepower-2110 /firmware # download image tftp://10.86.118.21/cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
Please use the command 'show download-task' or 'show download-task detail' to check
download progress.
firepower-2110 /firmware # show download-task
Download task:
  File Name Protocol Server          Port      Userid      State
  -----
  cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA
```

```
Tftp      10.88.29.21      0      Downloaded
```

- b) パッケージのダウンロードが完了 ([ダウンロード済み (Downloaded)] の状態) したら、パッケージを起動します。

**show package**

**scope auto-install**

**install security-pack version *version***

**show package** の出力で、**security-pack version** 番号の **Package-Vers** 値をコピーします。シャーンシが ASA パッケージをインストールして再起動します。

例 :

```
firepower 2110 /firmware # show package
Name                                     Package-Vers
-----
cisco-asa-fp2k.9.8.2.SPA                9.8.2
firepower 2110 /firmware # scope auto-install
firepower 2110 /firmware/auto-install # install security-pack version 9.8.2
The system is currently installed with security software package not set, which has:

- The platform version: not set
If you proceed with the upgrade 9.8.2, it will do the following:
- upgrade to the new platform version 2.2.2.52
- install with CSP asa version 9.8.2
During the upgrade, the system will be reboot

Do you want to proceed ? (yes/no):yes

This operation upgrades firmware and software on Security Platform Components
Here is the checklist of things that are recommended before starting Auto-Install
(1) Review current critical/major faults
(2) Initiate a configuration backup

Attention:
  If you proceed the system will be re-imaged. All existing configuration will be
lost,
  and the default configuration applied.
Do you want to proceed? (yes/no):yes

Triggered the install of software package version 9.8.2
Install started. This will take several minutes.
For monitoring the upgrade progress, please enter 'show' or 'show detail' command.
```

- (注) 「すべての既存の構成が失われ、デフォルト設定が適用されます」のメッセージは無視します。構成が消去されることはなく、デフォルト設定が適用されることもありません。

**ステップ 8** シャーンシのリポートが完了するのを待機してから (5 ~ 10 分)、管理者として FXOS にログインします。

FXOS が起動しても、ASA が稼働するまで (5 分) 待機する必要があります。次のメッセージが表示されるまで待機します。

```

firepower-2110#
Cisco ASA: CMD=-install, CSP-ID=cisco-asa.9.8.2__asa_001_JAD20280BW90MEZR11, FLAG=''
Verifying signature for cisco-asa.9.8.2 ...
Verifying signature for cisco-asa.9.8.2 ... success

Cisco ASA: CMD=-start, CSP-ID=cisco-asa.9.8.2__asa_001_JAD20280BW90MEZR11, FLAG=''
Cisco ASA starting ...
Registering to process manager ...
Cisco ASA started successfully.
[...]
```

## システムリカバリの履歴

機能	バージョン	詳細
安全消去	9.13(1)	安全消去機能は、SSD 自体で特別なツールを使用してもデータを回復できないように、SSD 上のすべてのデータを消去します。デバイスをデコミッションする場合は、安全消去を実行する必要があります。  新規/変更されたコマンド : <b>erase secure (local-mgmt)</b>

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。